

校名案候補への意見募集の結果について

1 概要

○意見募集期間

令和7年10月20日（月）から令和7年11月18日（火）まで

○意見提出者数及び意見の件数

意見提出者数 248人

校名案候補に対する意見 247件

特筆すべき意見 35件

2 校名としてふさわしいと考える理由（校名案候補五十音順）

※ ●は、複数の同様意見をまとめたもの。

No.	校名案候補・提案理由・校名としてふさわしいと考える理由	
1	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりおうか こうとうがっこう 青森県立 青森桜花 高等学校
	提案理由	一人一人が進路希望を実現させる（=桜の花を咲かせる）という意味が込められている。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ●提案理由が良い。適している。 ○提案理由から、この高校に入りたいと思うことがあるかもしれない。 ○進路のことを重視している。 ●「桜の花を咲かせる」というのが良い。 ○「桜花」という言葉が上品な感じで、提案理由も良い。 ○桜の木のように大きくきれいな心を持ち、成長していくかと思った。 ○青森市といえば桜が思いついた。 ○どちらかの校名を取り入れるのではなく、真新しい校名が目を引く。 ○印象が一番良い。 ○かっこいい。
2	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりしんじょう こうとうがっこう 青森県立 青森新城 高等学校
	提案理由	統合校の校舎の所在地名が「新城」である。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ●地名が、短く、シンプルで、わかりやすい。 ○所在地名が新城だからこの校名で良い。 ○地名が一番分かりやすく、馴染みがある。他の私立校のような名前も素敵だが、公立であると区別するためにも地名が良い。

No.	校名案候補・提案理由・校名としてふさわしいと考える理由	
3	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりせいしよう こうとうがっこう 青森県立 青森西翔 高等学校
	提案理由	青森市の西地区で羽ばたくというイメージから。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 「翔」という言葉が良い。響きがかっこいい。 ○ 「翔ぶ」という漢字が新鮮で、新しい学校の始まりに相応しい。
4	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりせいりょう こうとうがっこう 青森県立 青森西陵 高等学校
	提案理由	青森市西部は半分を丘陵が占める。また、大沢迦峰が地形では旧青森市と旧浪岡町を隔てる。そこで、地形的なイメージに加え、大沢迦峰という障壁を丘陵ごと包摂する意味合いから「青森西陵」とする。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森西高校の「西」と浪岡高校の丘陵（岡）を意味する「陵」が入っているのが良い。 ○ 地形的なイメージと「西」という言葉が入っている。かっこいい。 ○ 東西南北全部あつたほうが良い。 ○ 県内の高校では無い名前で、わかりやすい。 ○ 韶きがかっこいい。
5	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりそうめい こうとうがっこう 青森県立 青森創明 高等学校
	提案理由	創造と明るい未来をイメージした。創造は青森西高校の教育目標でもあり、あおもり創造学や空き缶壁画の創作にもつながるイメージでもある。他県にも無い校名であった。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森の未来を作っていくという意味と生徒の未来を作っていくという意味の両方が含まれていて、新しい高校の名前にふさわしい。 ○ 創るという意味が込められていて、新たな高校が誕生するということ、これまでに無い名前だから。 ○ 青森西高校に浪岡高校が入り、新しい良い高校になると良い。 ○ 提案理由に「創造と明るい未来をイメージ」「他県にも無い校名だ」記載されていたため。 ○ 青森西高校の教育目標だから。 ○ 両校の名前が入っていないから。 ○ かっこいい。
6	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりとうわ こうとうがっこう 青森県立 青森桐和 高等学校
	提案理由	「桐」は浪岡高校の校章から、「和」は青森西高校の校訓から引用した。西、浪、岡の文字は使わずに、両校が大切にしてきた伝統（魂）が表現された校名である。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 浪岡高校の校章と青森西高校の校訓を基にしたのが良い。 ○ 両校の大事なところを合わせた良い名前だと思う。 ○ 提案理由が一番ふさわしかった。

No.	校名案候補・提案理由・校名としてふさわしいと考える理由	
	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにし こうとうがっこう 青森県立 青森西 高等学校
7	提案理由	<ul style="list-style-type: none"> ・浪岡も青森市内の西側に位置しており、青森西高校の校舎を使用するので青森西高校のままで良い。親しみがあり、呼び慣れている。青森市内には、東、南、北を冠する高校があるので、「西」も残してほしい。 ・青森西高校は「青森市西部にある高校」から、「浪岡地区を含む青森市の西部と広くつながり、両校のブランドとも言えるおもてなしの精神や地域活性化に貢献する活動を展開することを目指す。校名としては同じ「青森西」ながら、単純にこれまでの校名を継承するのではなく、「青森市西地区を再創造する」という意味合いを込めた。
	ふさわしいと考える理由	<ul style="list-style-type: none"> ●青森西高校（母校、伝統や歴史のある学校、学業や部活動の実績のある学校）の名前を残してほしい。無くなってしまってほしくない。 ○絶対に部活動で勝てなかつた高校。共に戦い、分かち合い、切磋琢磨し合った仲間がいて、最高に憧れの高校であり、今年卒業する学年だが是非校名を残してほしい。 ○憧れのチームであり、一目置かれている高校。この名を引き継いでもらい、学校は違えど共に頑張っていただきたい。 ○青森西高校は、おもてなし隊など数々の青森を盛り上げるための努力をされてきて、関係各所でその功績を取り上げていただいている。 ○青森西とすることで、卒業生や関係者など多くの者が統合校の生徒を応援できる。今後の学校の活動はもちろん、社会的にも統合校や生徒達がメリットを享受できる。 ●青森市に「東西南北」のそれぞれの学校があると良い。 ●浪岡高校も青森西高校も（青森西高校の校舎を使用する統合校も）、青森市の西側に位置している。 ○青森市の西部と広くつながる高校になってほしい。 ●青森西高校の校舎を利用するため。 ●提案理由（青森市西地区を再創造）が良い。 ●馴染みや愛着がある。地域に根差し、旧世代からも愛される。変わると慣れない、わかりにくくない。 ○昔あったものが次々と変わり、無くなっていくのが寂しい。 ●「青森西」が一番良い、ふさわしい、合っている。 ●響きがよい。しっくりくる。呼びやすい。 ●わかりやすい。シンプルで良い。 ●校名を変える意味や必要性を感じない。変える理由が無い。 ○普通科同士の統合なので、名前を変更しなくても良い。 ○時間をかけて県南から通学した同級生がいるほど、魅力ある高校。 ○青森西高校を志望して入学した生徒が多い。 ○受験生が混乱しないよう、青森西が良い。 ○校名より教育内容の充実が大事であり、普通科の高校として文武両道輝けるよう、教育の原点に帰り頑張ってくれることを期待したい。 ○色々な意味が込められている。 ○制服、校章、校歌など、そのままで良い。 ○他の名称にした場合、校章、校歌など変えなければならない部分が出てくる。そういうところにお金をかけず、他にお金を使うべき。 ○変わらないほうが迷う心配が無い。 ○良好な意見を聞ける。 ○なんとなく。

No.	校名案候補・提案理由・校名としてふさわしいと考える理由	
8	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにしがおか こうとうがっこく 青森県立 青森西ヶ丘 高等学校
	提案理由	統合校の校舎が青森市の西地区にあり、少し小高い丘の上にある。青森西高校の「西」が入り、「丘」は浪岡の地名の語源となっている。
	ふさわしいと 考える理由	○両校の名前を残せる。 ○両校の特徴が入っている。 ○他県に類似する校名が無く、西高が新しく生まれ変わった印象。 ○西という名称を残して、ちょっと盛り上がった地形にある。
9	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりにしなみ こうとうがっこく 青森県立 青森西浪 高等学校
	提案理由	両校はそれぞれ地元の地域に愛される存在であり、校名も定着している。その歴史と現状への敬意を込め、両校の校名から1文字ずつ引き継いで新たな校名とする。
	ふさわしいと 考える理由	●統合する両校の名前が入っている。 ●統合したことがわかりやすい。覚えやすく親しみやすい。 ○両校ともそれぞれ卒業生・在学生があり、それぞれの校名の一部が新校名に入ることで、伝統を未来に繋いでいくことに繋がる。 ○全部が全部新しくなったわけではなく、2つが合体した形だから。 ○これからは時代の事を心配して道路をもう少し広くするため。
10	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりめいわ こうとうがっこく 青森県立 青森明和 高等学校
	提案理由	「明」は地域ボランティア活動やおもてなし隊の活動のように、人々を明るく迎えることや創造的な活動から生まれる輝きを意味し、「和」は地域との協調や協力を大切にする姿勢を表す。
	ふさわしいと 考える理由	○他の学校と被らないし、かっこいい。
11	校名案候補	あおもりけんりつ あおもりれいめい こうとうがっこく 青森県立 青森黎明 高等学校
	提案理由	「黎明」は新しい夜明けという意味。新たな歴史の始まりという思いを込めた校名。
	ふさわしいと 考える理由	○言葉の響きと意味が良い。 ○提案理由が良い。 ●かっこいい。
12	校名案候補	あおもりけんりつ みらいそうせい こうとうがっこく 青森県立 みらい創成 高等学校
	提案理由	新しい学校なので、未来を創り、歴史や文化を成していく学校になってほしい。
	ふさわしいと 考える理由	○新しい学校だから、今までにないような名前が良い。 ○未来に向けての意味が強そう。 ○名前がかっこいいし、未来のことも考えている。 ○創成という響きが良い。

3 特筆すべき意見

※ 「ふさわしいと考える理由」と同様の意見等、記載していないものがある。

(「青森西翔」選択者)

○夏服も生徒に選ばせてほしい。本県の高校の夏服は白いワイシャツが多く、生徒は気に入っていないことが多いので、本県であまり採用されないセーラーブラウスやデザインブラウスにした方が良く、制服を含めた夏服アンケートを生徒に行ったほうが良い。

(「青森西」選択者)

○会話の中で、すぐにイメージしやすい。
○別の名称にすることで、これまでの長い歴史が薄れてしまう印象を受ける。
○あまり県民に馴染みのない言葉を入れてほしくない。
○桜、丘、住所、思想、宗教的な名称は不要。
○あえてノースアジアなどカタカナの校名にして、グローバルな教育を目指してみるのも良い。
○校名変更に伴い新たな経費や多くの労力が必要となることが想定される。その結果、学校運営に一時的な混乱を招く恐れがあると考える。
○財政的にも、書類など改めて経費をかけずに済む。
○青森西高校にすれば、これまで使用している様々なものが引き続き使用できる。看板、地図やWeb上の情報なども継続使用できるメリットがある。
○入試の基準を青森西高校の基準に合わせるのであれば、校名も「西高」で良い。
○偏差値が下がらないようにしてほしい。

(「青森西ヶ丘」選択者)

○統合後に教育方針が刷新されるわけではないので、全く新しい名前にするのはイメージしにくい。

(「青森西浪」選択者)

○女子校時代の青森西高校の卒業生。統合はやむを得ないが、歴史や伝統を尊重するためにも、それぞれの名称は残してほしい。全く違う名前になるのは悲しすぎる。

(校名案候補選択無し)

○伝統を潰さず、そのまま青森西高等学校として残していただきたい。